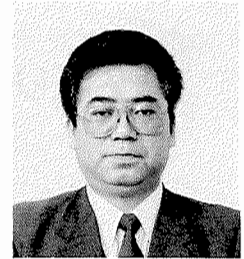


## 全体と個の調和ある発展を

愛知県歯科医師会専務理事 坂井 剛



緑歯科医師会の分区、愛豊歯科医師会の誕生を心よりお祝い申し上げます。

今、国は地域医療計画を全国的に実施しようとしており、愛知県でも8医療圏に分け各地域の保健・医療・福祉を総合的に進める具体案を検討中です。この計画は市町村行政レベルで実施することになっており、地区歯科医師会としてもその対応をせまられています。丁度、今回の分区はその意味で時機を得た選択であったと思います。

緑区は旧東海道沿いの鳴海・有松の町並みを中心とした詩情あふれる地域であり、愛豊地区は開発の進む豊明市、愛知郡を抱括した夢のふくらむ地域として、それぞれに特徴のある発展が期待されます。両歯科医師会も分区によってそれぞれの地域の特徴を生かした独自の事業を展開し、更に発展して行かれるものと期待しています。

今、歯科界は歯科医師急増の圧力と医療費の抑制、歯科疾病の構造変化というトリプルパンチを受け真に有効な対策も打ち出せないでいます。この状況を打開するには今のところ需要の拡大を急いで進めるしかありません。県歯は愛知県の地域保健医療計画に協力し、高齢化社会に対応できる成人歯科保健を推進したいと考えています。

具体的には“歯の博物館”“8020運動”“学校歯科保健”を通じて地域住民への歯科保健知識の普及を図り、障害者や寝たきり老人等在宅者の福祉医療を推進し、対外PR活動を活発に行うことで自分の歯を大切にする事の意義を啓発し、意識改革を進めようとしています。実施に当たっては地区歯科医師会に願する事が多くなります。

こうした地域での地味な活動が結果として需要の拡大につながるものと確信しています。21世紀の歯科界を切り開くには今からやって行かなければならない事が多々ありますがその第1は我々の意識改革です。我々の苦境を救えるのは我々のみです。個々の力は小さくとも全員が力を合わせれば大きな力になり得ます。

地区会員の参加意識が地区歯科医師会の結束になり、更に県歯の組織を強化し、日歯の力をも強めます。その事が個々の歯科医院の繁栄につながるべく努力する事が県歯執行部の役割であると心得ます。全体と個の調和のとれた発展がここから始まり、次の世代が生きる21世紀の歯科界を明るい希望のもてるものにできるでしょう。

本会は会員のためにあり、常に前向きに努力をしています。基本は各歯科医院の経営が安定し、心静かに仕事ができることです。そんな意識で新生愛豊歯科医師会も本家の緑歯科医師会もどんどん発展されることを心より願っております。